

第47回神奈川県 福祉作文コンクール

入選おめでとう!!



▲表彰式の様子

本会主催「第36回開成町福祉作文コンクール」の上位入選作文を『第47回神奈川県福祉作文コンクール』へ応募し、次の皆さんの作文が入選いたしました。表彰式は令和6年12月7日(土)に県民共済みらいホールにて行われました。

中学生の部

最優秀賞 神奈川県知事賞

支援のカタチ

文命中学校3年 井上心結

いのうえ こころ

最優秀賞 日本放送協会横浜放送局長賞

「私の母」

文命中学校3年 三鬼桃華

みきももか

小学生の部

優秀賞

静かなおしゃべりさん達

開成南小学校6年 中村天祢

なかむらあまね

準優秀賞

みんなの笑顔を守るために

開成小学校6年 齋藤煌日

さいとう きらひ



第36回開成町福祉作文コンクールにて入賞した作文の作文集を本会ホームページに掲載しておりますのでご覧ください。
(第47回神奈川県福祉作文コンクール受賞作文を含む)

(石塚)

～福祉教育事業～ 開成南小学校4年3組の取り組み

11/7 (木) 手話体験

足柄上郡ろうあ福祉協会・手話サークルかたつむりの皆さんの協力により手話体験を行いました。

自分の名前や好きな教科などの手話やコミュニケーション方法を学んだほか、災害時に避難所で困っている人を見かけたら、どんな手助けができるかグループワークを行いました。

「どうしたら情報が伝えられるかな?」「何に困っているのかな?」とグループで話し合い、自分たちにできることを考えるなかで、筆談やジェスチャーなどのさまざまなアイデアが挙げられました。



11/22 (金) 車いす体験

車いすの種類や使い方を学び、校内で車椅子体験を行いました。

昇降口やエレベーターなどでの体験では「段差が大変」「スロープがあると安全で利用しやすい」等の気づきがありました。

協力:(株)ケアドゥ



かいせい社協では、こうした福祉体験プログラムの提案や地域で活躍するボランティアの方々など派遣調整を支援し、一緒にプログラムづくりを進めています。

(石塚)